



発行者
 公益社団法人
 千葉県サッカー協会
 第4種委員会
 〒260-0013
 千葉市中央区中央3-9-16
 TEL：043-310-4888
 FAX：043-222-0355
<https://www.pcs.co.jp>

JFA U-12 ガールズゲーム 2024 関東 in 群馬

JFA U-12 ガールズゲーム 2024 関東 in 群馬が、2025年1月25日（土）・26日（日）群馬県前橋市コーエィ前橋フットボールセンターにて開催され、関東8都県から推薦された24チームが参加し、強風の中熱戦が繰り広げられました。

千葉県からは、第4回千葉県 U-12 ガールズサッカー選手権大会上位4チームが参加しました。



第1代表 FC千葉ポニータ 準優勝



6 伊東 空

試合では、真ん中からサイドハーフにボールを出すことや4枚のところから前でプレッシャーをかけてボールを奪いきることを実践しました。

関東大会でレベルの高いチームと試合ができ、自分達の課題が見つかり、1対1で負けないことを学びました。



10 西澤 琉愛

システム2-4-1で戦い、4枚のミッドフィルダーとフォワードで前からプレッシャーをかけ、ボールをとったときサイドや真ん中で繋げて、シュートまで持っているように心掛けました。

関東の強いチームと戦えて、プレッシャーのかけ方や攻め方を学びました。

【戦績】

*予選リーグ

東小沢FCバンビーナネクスト	0-1	FC千葉ポニータ
原FCなでしこ	2-1 2	FC千葉ポニータ

*順位トーナメント

FC千葉ポニータ	1-0	東加平キッカーズ
FCカルバ	0-1	FC千葉ポニータ
FC千葉ポニータ	0-0	熊谷リリース
(PK 3-4)		



写真提供：FANTASISTA

第2代表 市川FCレーベディース 第3位



【戦績】

* 予選リーグ		
市川FCレーベディース	1-0	フィリアFCジュニア・久喜Girls合同
市川FCレーベディース	8-2	FCふじざくら山梨JE
* 順位トーナメント		
SHガールズ	0-0 (PK 1-3)	市川FCレーベディース
市川FCレーベディース	0-1	熊谷リリース



4 伊藤 愛菜美

チームの仲間に声をかけるとき、仲間が傷つくようなことややる気をなくすようなことは言わないことにして、メンタル面でもチームワークを心掛けてきました。

自分が関東大会に出場したのは初めてだったので、緊張したり、なかなか思い通りのプレーができなかったりしたけれど、チームメイトと協力し合って頑張ることができました。



9 廣田 めぐみ

大事な試合になると出場できないメンバーもいるので、その仲間達の想いを背負って人一倍頑張るようにしました。

他県の強いチームと対戦し、学年関係なくチーム一丸となって戦うことができました。



第3代表 かずさフラワーズ



【戦績】

* 予選リーグ		
Uスポーツクラブソラーレ	3-2	かずさフラワーズ
かずさフラワーズ	1-1	酒匂エレス・リンダ
* 順位トーナメント		
河内SCジュベニール	0-4	かずさフラワーズ
FCふじざくら山梨JE	1-1 (PK 4-5)	かずさフラワーズ
ファナティコス	1-1 (PK 3-1)	かずさフラワーズ



4 細田 一嘉

この大会に出場する際、チームの皆と自分が成長できるように声掛けをし、練習できていなかった速いパス回しができて良かった。

これからの試合では、悔いのないように百パーセントの力を出したい。



7 高橋 珠里

点を取る意識だけでなく、パスを繋げることを心掛けて戦ってきました。

今まで対戦したことのないチームと戦えていい経験にもなり、自分達のサッカーができて嬉しかった。



試合風景



写真提供：FANTASISTA

第4代表 FC Yachiyo Girls



【戦績】

*予選リーグ

FC SHUJAKU Fiora	0-6	FC Yachiyo Girls
FC Yachiyo Girls	0-4	パディフットボールクラブ

*順位トーナメント

FC Yachiyo Girls	0-1	狭山女子FC
FC Yachiyo Girls	0-4	東大宮エンジェルス



10 調子 碧泉

去年の千葉県U-12ガールズサッカー選手権大会はベスト8で終わってしまい、先輩達に絶対ベスト4までいってねと言われていたので、その想いを背負って頑張りました。

今大会でチームが一つになったことがよかったです。キャプテンになって色々なことを学びました。コーチがキャプテンに選んでくれたことに感謝しています。



11 福田 柚衣子

これまでYachiyo Girlsは何年も関東大会に出場できなかったので、今年こそ出場するという想いで戦いました。

2年生の終わりからサッカーを始めて、初めて関東大会に出場できて、やっぱり練習や努力は裏切らないことがはっきり

わかりました。チームは楽しくいい雰囲気、のびのびとプレーできるのはコーチのお陰だと思っています。



女性ユース審判員コメント



藤田愛衣 (姉・左)

今回の審判を通じて、改めて多くのことを学ぶことが出来ました。特に私は、ボールばかり見てしまう癖がありましたが、今回お世話になった4種審判部の杉本部長、青木さん、池田さんに周りを見ることに加え、ポジショニングについてアドバイスを頂いたことがきっかけで、周りをしっかり見て広い範囲を監視することでより正確なジャッジが出来ることを実感しました。この経験を活かすために、日々の審判活動をこれからも頑張ります。

藤田葵衣 (妹・右)

今回、関東大会の審判をさせていただいて、私の中では一審判という事もありオフサイドが見える位置に行く事を意識していたのですが、ファウルがおきやすい地点から離れすぎたため、ファウルを見逃してしまう場面がありました。しかし、審判部の方々のアドバイスのおかげでファウルやオフサイドが見える位置が分かり、広く見えた確に判断することができました。今回の事を活かしてもっと正しく判断出来るよう頑張っていきたいと思います。



強風に見舞われた大会で、風上風下が大きく影響を受け、各チーム風との闘いでもありました。それでも各チーム丁寧なサッカーしていたのが印象的でした。どのチームもボールへのプレスがしっかりしていて、僅差のゲームが続きました。常連と言われるチームの上手さや強さが目につきましたが、それらを凌いで余りある粘り強い強度やテクニックを持った新鋭チームが常連チームを破る見ごたえのある試合も多かったです。

千葉県勢は、

- ・FC千葉ボニータは、決勝戦を有利に進めていた時間が多くチャンスも生まれましたが活かせず、残念ながらPKで優勝を逃し準優勝でした。
- ・市川FCレーベレディーズは、予選を手堅く勝利し順調な初日でした。1位トーナメント準決勝では粘り強く戦っていたものの終盤に失点し千葉県勢同士の決勝戦とはならず、3位でした。
- ・FC Yachiyo Girlsとかさずフラワーズは、少ない6年生がチームを引っ張りながら、下級生たちの頑張りが光りました。順位戦では拮抗した時間が続いたなかで、下級生たちの成長と伸びしろを感じた試合が多くありました。

また、2ブロックから女性のユース審判員2名(高校生と中学生の姉妹)が派遣され、見守り隊のお三方(杉本審判部長、池田さん、青木さん)のご指導の下、スムーズに試合運営が出来、スキルアップに努めていました。

関東女子担当 寺島 芳人

第47回チバテレ旗争奪千葉県U-12サッカー選手権大会

第47回チバテレ旗争奪千葉県U-12サッカー選手権大会が1月12日(日)から1ヶ月余りに亘り開催され、2月24日(月)重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場にて参加169チームの頂点を目指し決勝大会が行われました。

優勝 バディーSC千葉サックス



10 吉野 蔵之介

最後の県大会なので、皆で優勝を目指し、チーム一丸となって楽しみながらプレーすることを心掛けてきました。皆でパスを回しながら連携して、点に繋がれるようにしました。

ジュニアユースでは、小学生のときに習ったことを活かして、皆から頼られる

選手になりたいです。

<指導者コメント>

幼少期から共に戦ってきた仲間と、喜びや悔しさも共有しながら成長することができました。『やって楽しい・見ていて楽しいサッカー』をテーマに日々の練習から取り組み、『上手くなりながら勝つ』を目標に全ての試合に臨んできました。苦しい試合も多くありましたが、逆境を跳ね返し勝利を掴むたびに選手達は遅く成長し、ピッチ上で自信を持って自分達のサッカーを体現してくれました。

選手達のチーム愛、そして支えてくださった保護者の皆様から感謝しています。ピッチに立った選手はもちろんのこと、声を枯らして応援してくれた選手、保護者、バディーファミリー全員の力で今回の優勝を勝ち取ることができました。

遠藤 翔太



大会風景



写真提供：FANTASISTA

準優勝 船橋フットボールクラブ



8 中島 玲空
試合のとき、ハイプレスを中心に、相手コートでプレーすることを意識して戦ってきました。また、縦に当てて得点チャンスを狙いました。皆で楽しんでいこうと声を掛け合ってきました。

ジュニアユースでは、自分から仕掛けて自ら点を取れるようにしたいです。



第3位 市川FCレーベ



13 瀬戸 楓太
試合では、チームの皆と声を掛け合いながら戦い、自分達の得意なプレーを発揮できるように心掛けてきました。ジュニアユースでは、プロになれるように努力して試合で活躍できる選手になりたいです。

<指導者コメント>

市川FCレーベはチームとして、自分のよさをプレーで表現すること、それぞれのよさをチームの強みとして活かすことに重点を置いて練習をしてきました。お互いのねらいやイメージを共有すること、相手との駆け引きをしながらプレーすることなど、選手全員が一人一人でも闘える、仲間と協力しながら勝負できるような、これからも継続して活躍できる選手の育成を意識しています。

トーナメントを勝ち進み中で、練習で意識していることに加えて、勝負に負けない気持ちの部分、粘り強さがプレーに現れていたと思います。今大会では、優勝を目指していましたが、3位という結果は選手・スタッフともに悔しい気持ちです。しかし、ここまでのプレーは、試合を重ねるごとにチームとしても選手個人としても成長が見られました。まだまだ成長する余地がある選手たちのこれからの活躍に期待しています。

杉岡 駿海



第3位 長作FC



20 大谷 優斗
全体的に前からいい守備をして、攻撃のときはサイドバックから進入したり、縦パスを当てておしたりして、長作らしいサッカーを心掛けてきました。最後の公式戦を皆で戦えたことが嬉しかったです。ジュニアユースでも、自分の特徴を活かしたポジションで活躍していきたい。

<指導者コメント>

長作FCでは、今回の大会を通じて、ポジションの立ち位置を常に変化させながらボールと選手が流動的に動き、全員でゴールへ向かう姿勢を見ることが出来たと思います。

特に守備においては、全員で前から奪いにいくスタイルを継続してきた事で、強度高くプレー出来たことも良かったと思います。

今回の経験を次に活かしながら、大きく成長して欲しいと心から願っております。

最後に関係者の皆さま、今大会を支え盛り上げていただき誠にありがとうございました。

松本 実



写真提供：FANTASISTA

第1回 関東選抜U-12ガールズサッカー大会

第1回関東選抜U-12ガールズサッカー大会が、令和7年2月22日(土)～23日(日)群馬県前橋市コーエイ前橋フットボールセンターにて開催されました。

関東8都県より選抜された女子選手がともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県女子サッカーの普及及び技術の向上を図ること、また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導者技術の向上に努めることを目的としています。

千葉県トレセン ピンク



【参加メンバー】

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 Godoy Urrea | 9 上村 莉夢心 |
| Nathaly | 10 的場 莉菜 |
| 2 柴田 楓 | 11 西澤 琉愛 |
| 3 波多 梨花 | 12 川又 ひまり |
| 4 新井 夏羽 | 13 澁谷 咲良 |
| 5 森井 咲 | 14 長木 杏奈 |
| 6 内田 真緒里 | 15 伊藤 空 |
| 7 石井 涼葉 | 16 廣田 めぐみ |
| 8 藤沢 美緒 | 17 清水 映伶那 |



【戦績】

- *予選リーグ
- | | | |
|---------------|-----|------------|
| 千葉県トレセンピンク | 7-1 | 青森県TC U-12 |
| 茨城県トレセン女子U-12 | 2-1 | 千葉県トレセンピンク |
| 神奈川TCバンデ | 3-0 | 千葉県トレセンピンク |

- *決勝リーグ
- | | | |
|------------|-----|-------------|
| 千葉県トレセンピンク | 1-0 | 岩手県TC U-12 |
| 千葉県トレセンピンク | 4-0 | 神奈川県TC レガーム |

- *順位トーナメント
- | | | |
|------------|-----|-----------|
| 千葉県トレセンピンク | 3-0 | 群馬選抜AKAGI |
| 千葉県トレセンピンク | 2-0 | 神奈川TC リアン |

千葉県トレセン ネイビー



【参加メンバー】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 遠藤 芽生乃 | 12 松村 唯 |
| 2 鈴木 優芽 | 13 長木 莉奈 |
| 3 富樫 佳穂 | 14 福田 柚衣子 |
| 4 郡司 侑芽 | 15 田村 結永 |
| 6 金子 楓翔 | 16 門井 優 |
| 7 伊藤 理紗 | 17 谷崎 芽生 |
| 8 酒巻 楓 | 18 森 結菜 |
| 10 倉持 菜々羽 | |
| 11 調子 碧泉 | |



【戦績】

- *予選リーグ
- | | | |
|-------------|-----|-------------|
| 千葉県トレセンネイビー | 0-1 | 埼玉リブラ |
| 千葉県トレセンネイビー | 0-2 | 東京都選抜SAKURA |
| 千葉県トレセンネイビー | 2-0 | 福島県TC U-12 |

- *決勝リーグ
- | | | |
|-------------|-----|--------------|
| 千葉県トレセンネイビー | 3-2 | 青森県TC U-12 |
| 千葉県トレセンネイビー | 0-4 | 群馬トレセン ASAMA |

- *順位トーナメント
- | | | |
|------------|-----|----------------------|
| 秋田県TC U-12 | 1-1 | 千葉県トレセンネイビー (PK 5-4) |
| 山形県TC U-12 | 2-2 | 千葉県トレセンネイビー (PK 1-2) |

第35回関東選抜U-12サッカー大会

第35回関東選抜U-12サッカー大会が、令和7年3月1日（土）～2日（日）群馬県前橋市コーエイ前橋フットボールセンターにて開催されました。

関東8都県より選抜された選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県のサッカー技術の向上を図ること、また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導者技術の向上に努めることを目的としています。

千葉県 グリーン



【参加メンバー】

- | | |
|----------|-----------|
| 1 岡田 泰貴 | 10 大橋 拓真 |
| 2 佐藤 潤 | 11 鮫田 湊 |
| 3 上野 蒼 | 12 中川 大誠 |
| 4 高橋 旺汰 | 13 奥村 駿斗 |
| 5 吉野 蔵之介 | 14 筋 悠仁 |
| 6 金城 明雅 | 15 村山 陽大 |
| 7 佐藤 龍心 | 16 塙 樹希 |
| 8 成田 真裕 | 17 奥村 琥太郎 |
| 9 原田 莉旺斗 | 18 加辺 蒼来 |



【戦績】

- *予選リーグ
- | | | |
|---------|-----|------------|
| 茨城県ブルー | 0-0 | 千葉県グリーン |
| 千葉県グリーン | 1-0 | 青森県TC U-12 |
| 千葉県グリーン | 3-1 | 栃木県イエロー |

- *決勝リーグ
- | | | |
|---------|-----|---------|
| 東京都パープル | 6-0 | 千葉県グリーン |
| 千葉県グリーン | 3-1 | 埼玉県TC |

- *順位トーナメント
- | | | |
|----------|-----|---------|
| 千葉県グリーン | 1-1 | 東京都ホワイト |
| (PK 6-5) | | |
| 千葉県グリーン | 1-0 | 栃木県グリーン |

千葉県 イエロー



【参加メンバー】

- | | |
|----------|-----------|
| 1 安崎 隆騎 | 10 羽深 新 |
| 2 石川 夏樹 | 12 山崎 志輝 |
| 3 谷崎 情生 | 13 小森谷 維星 |
| 4 米田 尚生 | 14 達川 朝登 |
| 5 米井 治輝 | 15 岩堀 潤 |
| 6 中島 玲空 | 16 池森 宗次郎 |
| 7 杉本 大空 | 17 白石 悠真 |
| 8 深山 颯介 | 18 菅原 葵衣 |
| 9 中村 勇明斗 | 19 新堀 楓真 |



【戦績】

- *予選リーグ
- | | | |
|---------|-----|------------|
| 千葉県イエロー | 0-4 | 栃木県グリーン |
| 千葉県イエロー | 2-0 | 群馬県トレセン |
| 千葉県イエロー | 1-6 | 新潟県TC U-12 |

- *決勝リーグ
- | | | |
|------------|-----|---------|
| 宮城県TC U-12 | 2-1 | 千葉県イエロー |
| 群馬県選抜 | 0-0 | 千葉県イエロー |

- *順位トーナメント
- | | | |
|------------|-----|---------|
| 秋田県TC U-12 | 0-1 | 千葉県イエロー |
| 青森県TC U-12 | 1-1 | 千葉県イエロー |
| (PK 7-6) | | |

第1回 関東選抜U-12ガールズサッカー大会 試合写真



第35回 関東選抜U-12サッカー大会 試合写真



ハウジング重兵衛杯 第3回千葉県U-9サッカー大会

ハウジング重兵衛杯第3回千葉県U-9サッカー大会が、2025年1月19日(日)・26日(日)・2月8日(土)の3日間開催されました。104チームが参加し、寒い中熱戦が繰り広げられました。

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催します。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートします。

子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう文化として醸成していくことを目指します。



子どもたちの
励みになる大会で
良かったです。



このような大会を
開いて下さり、
ありがとうございます。



トロフィーをもらえて
うれしかった。

たのしかったです。

